



このマニュアルについて

ここでは、マニュアルの目的、対象読者、マニュアルの構成、関連資料、使用されている表記法、および Web 上でシスコの資料にアクセスする方法について説明します。



(注)

シスコ製品についてこのマニュアルに記載されている情報は、最新のものでない場合があります。最新の情報は、シスコ製品のマニュアルのページから入手できます。次の URL を参照してください。

<http://www.cisco.com/univercd/home/home.htm>

この章は、次の項で構成されています。

- 目的 (P. x)
- 対象読者 (P. x)
- マニュアルの構成 (P. xi)
- 関連マニュアル (P. xii)
- 表記法 (P. xii)
- 技術情報の入手方法、サポートの利用方法、およびセキュリティ ガイドライン (P. xiv)
- シスコ製品のセキュリティの概要 (P. xiv)

目的

『Cisco Unified CallManager Serviceability システム ガイド』は、Real-Time Monitoring Tool (RTMT) を含む Cisco Unified CallManager Serviceability プログラムについて説明します。

本書は、『Cisco Unified CallManager システム ガイド』、『Cisco Unified CallManager アドミニストレーション ガイド』、『Cisco Unified CallManager Serviceability アドミニストレーション ガイド』、および『Cisco Unified CallManager CDR Analysis and Reporting アドミニストレーション ガイド』と併せて使用してください。すべての資料には、Cisco Unified CallManager プログラムの管理方法、および Cisco Unified CallManager の管理機能を使用して行う作業手順の説明があります。

対象読者

『Cisco Unified CallManager Serviceability システム ガイド』は、Cisco Unified CallManager システムの管理とサポートを担当するネットワーク管理者を対象にしています。ネットワーク エンジニア、システム管理者、または通信エンジニアは、このマニュアルを使用して、リモート保守機能を管理するための知識を得ることができます。テレフォニーおよび IP ネットワーキング テクノロジーに関する知識が必要です。

マニュアルの構成

このマニュアルの構成は、次のとおりです。

章番号	説明
第1章「概要」	Cisco Unified CallManager Serviceability プログラムとリモート保守プログラム、レポート作成ツールの概要を説明します。
第2章「サービスの管理」	Cisco TFTP、Cisco CTIManager、および Cisco RIS Data Collector などの Cisco Unified CallManager サービスについてわかりやすく説明し、各サービスをアクティブまたは非アクティブにする手順、および開始または停止する手順の概要を示します。
第3章「アラーム」	アラームおよびアラーム定義の概要を説明します。
第4章「トレース」	トレース パラメータおよびトレース収集の設定の概要と手順を説明します。
第5章「Real-Time Monitoring Tool」	パフォーマンス、デバイス モニタリング、およびアラート通知の概要を説明します。
第6章「パフォーマンス オブジェクトとパフォーマンス カウンタ」	パフォーマンス オブジェクトとそれに関連するカウンタの一覧表を示します。Cisco Unified CallManager パフォーマンス カウンタ、Real-Time Monitoring Tool、および CCM_SNMP_MIB についての関連情報と一覧表を示します。
第7章「アラート」	アラートの概要を示し、あらかじめ設定されているアラートについても説明します。アラートおよびアラートアクションを設定するために使用するフィールドを説明し、アラート ログの属性の一覧を示します。
第8章「Log Partition Monitoring」	ある1つのサーバ（またはクラスタ内のすべてのサーバ）のログパーティションのディスク使用状況をモニタするための Log Partition Monitoring に関する情報を示します。
第9章「Serviceability Reports Archive」	Cisco Serviceability Reporter サービスによって生成されるレポートの概要を説明します。
第10章「SNMP」	Cisco Unified CallManager による SNMP バージョン 1、2c、および 3 のサポートの概要を説明します。管理者は、SNMP を使用してトラブルシューティングを行い、診断タスクおよびネットワーク管理タスクを実行します。

関連マニュアル

Cisco IP テレフォニー関連のアプリケーションと製品の詳細については、『*Cisco Unified CallManager Documentation Guide*』を参照してください。次の URL は、ドキュメントガイドにアクセスするためのパスの一例です。

http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_callmg/<リリース番号>/doc_gd/index.htm

表記法

このマニュアルは、次の表記法を使用しています。

表記法	説明
太字	コマンドおよびキーワードは、太字で示しています。
イタリック体	ユーザが値を指定する引数は、イタリック体で示しています。
[]	角カッコの中の要素は、省略可能です。
{ x y z }	必ずどれか 1 つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
[x y z]	どれか 1 つを選択できる省略可能なキーワードは、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
ストリング	引用符を付けない一組の文字。ストリングの前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めてストリングとみなされます。
screen フォント	システムが表示する端末セッションおよび情報は、screen フォントで示しています。
太字の screen フォント	ユーザが入力しなければならない情報は、太字の screen フォントで示しています。
イタリック体の screen フォント	ユーザが値を指定する引数は、イタリック体の screen フォントで示しています。
→	このポインタは、例文中の重要な行を強調表示します。
^	^記号は、Ctrl キーを表します。たとえば、画面に表示される ^D というキーの組み合わせは、Ctrl キーを押しながら D キーを押すことを意味します。
< >	パスワードのように出力されない文字は、かぎカッコで囲みます。

(注) は、次のように表しています。



(注) 「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。

ワンポイントアドバイスは、次のように表しています。



ワンポイント・アドバイス

時間を節約する方法です。ここに紹介している方法で作業を行うと、時間を短縮できます。

ヒントは、次のように表しています。



便利なヒントです。

注意は、次のように表しています。



「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

警告は、次のように表しています。



「危険」の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。機器の作業を行うときは、電気回路の危険性および一般的な事故防止対策に十分注意してください。

技術情報の入手方法、サポートの利用方法、およびセキュリティ ガイドライン

技術情報の入手、サポートの利用、技術情報に関するフィードバックの提供、セキュリティ ガイドライン、推奨するエイリアスおよび一般的なシスコのマニュアルに関する情報は、月刊の『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。ここでは、新規および改訂版のシスコの技術マニュアルもすべて記載されています。次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

シスコ製品のセキュリティの概要

本製品には暗号化機能が備わっており、輸入、輸出、配布および使用に適用される米国および他の国での法律を順守するものとします。シスコの暗号化製品を譲渡された第三者は、その暗号化技術の輸入、輸出、配布、および使用を許可されたわけではありません。輸入業者、輸出業者、販売業者、およびユーザは、米国および他の国での法律を順守する責任があります。本製品を使用するにあたっては、関係法令の順守に同意する必要があります。米国および他の国の法律を順守できない場合は、本製品を至急送り返してください。

シスコの暗号化製品に適用される米国の法律の概要については、次の URL で参照できます。

<http://www.cisco.com/wwl/export/crypto/tool/stqrg.html>

何かご不明な点があれば、export@cisco.com まで電子メールを送信してください。